

暴風雨に関する注意喚起（その２）

２０１８年５月１６日

【ポイント】

- インド気象庁は、デリー準州を含む広範囲の地域で、今後７２時間にわたり暴風雨が発生する可能性が高いとして警報を発出しました。
- 最新の気象情報を確認し、外出の際には十分注意を払うとともに、暴風雨発生時には外出は控えてください。

【本文】

１． １６日、インド気象庁は、今後７２時間以内に、デリー準州をはじめ北インド各地で暴風雨が発生する可能性が高いとの警報を発出しました（警報の詳細は下記インド気象庁のＨＰをご参照ください）。

インド気象庁：<http://www.imd.gov.in/pages/allindiawxwarningbulletin.php>

２． 報道によれば、今月に入り、北インドを中心に散発的に発生している暴風雨により、１００名以上の死者が発生しています。また、今朝発生した暴風による影響で、デリー市内でも１名が死亡した他、各所において、街路樹が倒れたりするなどの被害が発生しています。

３．

（１） つきましては、インドへの渡航・滞在を予定されている方や既に現地に滞在されている方は、上記インド気象庁のＨＰをよく確認し、また、報道等を通じ最新の関連情報を確認する等して、特に外出の際などには十分注意してください。

（２） 特に、暴風雨発生時には、障害物が飛んできたり、街路樹が倒れるなどの被害が発生し、それに巻き込まれる可能性もありますので、外出を控えてください。

（３） 今後しばらくの間、天候が急変し、暴風雨が発生する可能性がありますので、定期的にインド気象庁ＨＰや報道を参照するなど、対策に心掛けてください。

（問い合わせ先）

○在インド日本国大使館

電話：（９１） １１－２ ６ ８ ７－６ ５ ６ ４